

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	教科書名等  項 目	2・東書	道徳101	新訂 あたらしいどうとく1
			道徳201	新訂 新しいどうとく2
			道徳301	新訂 新しいどうとく3
			道徳401	新訂 新しいどうとく4
			道徳501	新訂 新しい道徳5
			道徳601	新訂 新しい道徳6
取 扱 内 容	地域への興味関心	第1学年～ 自分の住む町や国の好きなところはどのようなところかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 自分が住んでいる町や国のどのようなところが好きかを考える活動を取り上げている。 第3学年～ 外国の人に知ってもらいたい日本のよさは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。 第4学年～ 自分の生まれ育った町で大切にされているものは、どのようなものを考える活動を取り上げている。 第5学年～ 自分の生まれ育った地域で大切にされている伝統や文化には、どのようなものがあるかを話し合う活動等を取り上げている。 第6学年～ 自分の生まれ育った地域のよさを守るために、どのようなことができるかを考える活動を取り上げている。		
	命の連続性	第1学年～ 心臓の音を聞いてどのようなことを感じるかや動物の赤ちゃんにどのようなことを言ってあげたいかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ どのようなときに生きていると感じるかや自分が生まれたとき、周りの人はどのようなことを思ったかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ どのようなときに命のつながりを感じるかやどのようなときに助け合って生きていることを感じるかを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ どのようなときに命の尊さを感じたり考えたりするかや命の大切さをどのように感じたかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ 命の大切さについて、家族とどのようなことを話し合ったかや人の命を守るために努力しているのかを見たり聞いたりしたとき、どのような気持ちがあったかを話し合う活動等を取り上げている。		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自分ができるようになりたいことや、頑張ってよかったと思うことを考える活動等を取り上げている。 第2学年～ できなかったことができるようになったときの気持ちや、自分が頑張ったことやこれから頑張りたいことについて考える活動等を取り上げている。 第3学年～ くじけそうになったことをどのように乗り越えたか、最後まで頑張ったときにどのような気持ちだったかを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分が夢や目標に向かって頑張ってやろうとしていることについて考える活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の好きなことや得意なことを続けてよかったと思うこと、また、続けるために改めた短所について考えたり、夢や希望を実現するためにどうしたらよいか話し合ったりする活動等を取り上げている。 第6学年～ 自分の長所や短所を振り返り、長所をどのように生かすかを考えたり、目標をもち、なりたい自分に向かってあきらめず努力し		

		たことや成長できたと感じたことについて考えたりする活動等を取り上げている。
生活習慣 (ゲーム・スマホ)		第3学年～ ゲーム機を扱い、けじめのある生活をするために何に気を付けるかを考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 携帯電話との付き合い方を扱い、生活のリズムが乱れてしまうことに対する対立する意見について、話し合う活動等を取り上げている。
情報化への対応		第1学年～ いたずら書きを扱い、いたずらや嘘が広がると、どのようなことになるかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ たんじょう日カードを扱い、言葉の伝え方で相手がどのような気持ちになるかを扱い、命はいくつもあるのか、命が大切な理由は、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ 手紙を扱い、してよいことと、してはいけないことを区別するためには、どのような行動をとればよいかを考える活動を取り上げている。 第4学年～ ゲーム機を扱い、熱中しすぎて困ったことが起きないようにするには、どのようなことに気を付けなければならないかを考える活動を取り上げている。 第5学年～ チェーンメールを扱い、よく考えて守らなければならないきまりには、どのようなものがあるかを話し合う活動等を取り上げている。 第6学年～ スマートフォンを扱い、スマートフォンと賢く付き合うためには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。
男女平等		いじめの問題に対応した教材と関連付けて、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずることや個人の価値を尊重する大切さに気付く活動等を取り上げている。
いじめ問題への対応		第1学年～ 友達ができたとき、どのようなことを思ったかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 友達が本当のことをごまかそうとしたら、どうするかを考える活動を取り上げている。 第3学年～ みんなが仲よく、いじめのない楽しいクラスをつくるために、どのようなことをしようと思うかを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 日々の生活の中で、自分でよく考えて行動していることは、どのようなことがあるのかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ 自分にとって、友達とは、どのような存在かを考える活動を取り上げている。
内容の構成・排列、分量等	教材数	第1学年 34 (読み物22、写真・絵12) 第2学年 35 (読み物35) 第3学年 36 (読み物36) 第4学年 36 (読み物36) 第5学年 36 (読み物36) 第6学年 36 (読み物36)
		第1学年 12 (写真・絵9、他3) 第2学年 13 (写真・絵4、他9) 第3学年 16 (写真・絵9、他7) 第4学年 16 (写真・絵8、他8) 第5学年 17 (写真・絵9、他8) 第6学年 17 (写真・絵9、他8)

	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	<p>第2学年以上に、「話し合いの約束」や各学年に、コミュニケーションを通して道徳的価値を深める「出会う・ふれ合う」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるように工夫されている。</p> <p>第3学年以上に、問題の解決を段階的に考える「問題を見つけて考える」を配置し、自分との関わりで道徳的価値をとらえ、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	家庭や地域との連携を促す「付録 つながる 広がる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	家庭や地域との連携を図るために、自然を守る取組やボランティアについて扱い、自分にできることについて考える活動等を取り上げている。また、ふるさとに伝わる行事を扱い、自分達の地域で受け継がれている行事を調べる活動等を取り上げている。さらに、巻末ふろくには、地域とのつながりに関わって、「つながるひろがる」という特集が組まれている。
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫	各学年に「学習の記録」や「学習の振り返り」、1年間の学習を振り返る「かがやく自分に」「学習のまとめ」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	主体的に学習に取り組む態度を育てるために、見通しがもてるよう、その教材で扱う学習テーマ（内容項目）を、わかりやすい言葉で示している。
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	授業の進め方をわかりやすくするために、1・2年生では教材の最初に、3年生以上では教材の最後に、授業を振り返る発問を掲載している。
その他	その他の特色	

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	教科書名等  項 目	1 1 ・学図	道徳 102、道徳 103 道徳 202、道徳 203 道徳 302、道徳 303 道徳 402、道徳 403 道徳 502、道徳 503 道徳 602、道徳 603	かがやみいしょうこうどうとく1ねきぎ、まび かがやみい学校とく2年きぎ、まび かがやみい学校とく3年きぎ、まび かがやみい学校とく4年きぎ、まび かがやみい学校とく5年きぎ、まび かがやみい学校とく6年きぎ、まび
取 扱 内 容	地域への興味関心	第2学年～ 自分の生まれ育った町のよいところや自慢できるものは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。 第4学年～ 自分の生まれ育った町の宝物には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。		
	命の連続性	第1学年～ 動植物を育てているとき、どのようなことを感じるかや動物の赤ちゃんも人間の赤ちゃんと同じだと思うところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ どのようなときに、生きていくことがすばらしいと感じるかや新しい命が生まれることについて、どのようなことを感じたかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ 限られた時間の中でお互いを大切にすることはどのようなことかや命をつないでいくとはどのようなことかを考える活動を取り上げている。		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自分のいいところを見つけたりくじけずにがんばりつらくても負けない気持ちや美しい心で自分にできることを行う大切さについて考えたりする活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分のよさに気付き自分のためにがんばることや強い心で突き進むことの大切さについて考える活動等を取り上げている。 第3学年～ ひたむきな心で自分のよさを伸ばしていく大切さや最後までやりぬくき目標に向かって努力する大切さについて考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分の長所を伸ばす大切さについて考えたり、目標や希望をもってやりとげる大切さについて考えたりする活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の個性に気付き伸ばしていくことや夢に向かって力強く生きていくことの大切さについて考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 自分らしく生きていくことや努力を重ねて困難を乗り越えていくことの大切さについて考える活動等を取り上げている。		

<p>生活習慣 (ゲーム・スマホ)</p>	<p>※ゲーム・スマホに関わる記載はない。</p>
<p>情報化への対応</p>	<p>第1学年～ 友達に伝える場面を扱い、失敗した友達にどのような言葉をかけてあげるかを考える活動を取り上げている。  第2学年～ オンラインゲームを扱い、やってはいけないことには、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。  第3学年～ 謝る場面を扱い、どのような言葉や振る舞いをすれば相手に気持ちが伝わるかを考える活動を取り上げている。  第4学年～ SNSを扱い、相手と分かり合うために、どのようなことを大切にするとよいかを考える活動を取り上げている。  第5学年～ 電話を扱い、お互いの気持ちを伝え合うにはどのようなことに気を付けたらよいかを考える活動を取り上げている。  第6学年～ インターネットを扱い、情報社会の中で責任ある行動を取るために、どのようなことに気を付けて判断するかを取り上げている。</p>
<p>男女平等</p>	<p>※ 男女平等に関わる記載はない。しかし、多くの人との関わり、社会との関わりの中で、互いに尊重し合い、自らのすべきこと、してはならないことを判断し、共に生きることの大切さについて考える活動等を取り上げている。</p>
<p>いじめ問題への対応</p>	<p>第1学年～ 友達にやさしくされたり、やさしくしたりしたときに感じたことは何かを考える活動等を取り上げている。  第2学年～ 誰にでも同じ気持ちで接してよかったと思ったことは、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。  第3学年～ 友達を励まして喜んでくれたとき、どのような気持ちになったかを考える活動等を取り上げている。  第4学年～ いけないことをいけないと、はっきり言ったとき、どのような気持ちだったかを考える活動等を取り上げている。  第5学年～ 同じ立場になって初めて分かったという経験は、どのようなことがあるかを話し合う活動等を取り上げている。  第6学年～ 差別や偏見のない社会にしていくためには、どのような心と態度が必要かを話し合う活動等を取り上げている。</p>

内容の構成・排列、分量等	教材	第1学年 34（読み物29、写真1、絵4） 第2学年 35（読み物34、絵1） 第3学年 35（読み物35） 第4学年 35（読み物35） 第5学年 35（読み物35） 第6学年 35（読み物35）
	材数	第1学年 7（読み物・コラム7） 第2学年 7（読み物・コラム7） 第3学年 7（読み物・コラム7） 第4学年 7（読み物・コラム7） 第5学年 7（読み物・コラム7） 第6学年 7（読み物・コラム7）
	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	<p>別冊に、道徳的課題について主体的に取り組むことができる発問「かんがえよう」や自らの生活や考えを見つめ、振り返る発問「みつめよう」等のマークを配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。</p> <p>別冊に、主体的に道徳的課題に気付き、焦点化して考える発問を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	別冊に、学習内容を解説し、家庭教育との連携を図ることを目的とした「保護者の方へ」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	自分の地域に伝わっている行事、地域のよさやお祭りや行事に参加する活動等から、学校生活や家庭生活における日常の場面、近隣や地域の人々との関わり等を多数取り入れ、児童が現在の生活を見つめたり、これからの生活を考えたりすることができるように配慮されている。
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つめたりする工夫	道徳の学びを、自分のこれからにつなげていくことを意識させる「つなげていこう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	見通しをもった学習を促すために、教材ごとに学習テーマ（内容項目）を掲載している。
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	用途を明確にするために「きづき」と「まなび」を分冊化し、教材の発問については「まなび」に掲載し、教材について深めるための発問と、教材から離れ広げるための発問を掲載している。
その他	その他の特色	

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	教科書名等 項 目	17 教出	道徳104	小学どうとく1はばたこうあすへ
			道徳204	小学どうとく2はばたこう明日へ
			道徳304	小学どうとく3はばたこう明日へ
			道徳404	小学どうとく4はばたこう明日へ
			道徳504	小学道徳5はばたこう明日へ
			道徳604	小学道徳6はばたこう明日へ
取 扱 内 容	地域への興味関心	第1学年～ 自分の生まれ育ったところには、どのような行事があるかを考える活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の生まれ育ったふるさとのよいところは何かを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分の生まれ育った地域の行事や活動に参加するとき、大切にするとよいことは何かを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分の生まれた国や生まれ育った地域のよいところを考える活動等を取り上げている。 第5学年～ 身近な地域の祭りには、どのようなものがあるかを話し合う活動等を取り上げている。		
	命の連続性	第1学年～ 動物の赤ちゃんにどのようなことを言ってあげたいかや生きているからできることは何かを考える活動等を取り上げている。 第5学年～ かけがえのない命を未来にどのように伝えていくかや命を輝かせるとは、どのようなことかを話し合う活動等を取り上げている。 第6学年～ かけがえのない命を未来にどのように伝えていくかや大切な命であることが分かると、自分の生き方はどのように変わっていくかを話し合う活動等を取り上げている。		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 努力を支える気持ちに気付き、自分がやるべきことをしっかりと行うことの大切さを考えたり、友達のよさを見付けたりして、自分のよさに気付く活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを考えたり、友達自分の特徴に気付き、伸ばしていこうとする態度を培ったりする活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分のよさを伸ばしていくことの大切さを考えたり、自分でやりがいを見付けて努力することのよさについて考えたりする活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分のよさをみがくことのすばらしさを学んだり、夢をあきらめず、自分の能力を伸ばすことについて学んだりする活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の長所に気付き、さらに伸ばしていくことについて考えたり、困難があってもやり抜くことの大切さについて学んだりする活動等を取り上げている。 第6学年～ 希望を持ち夢をかなえるすばらしさを考えたり、強い意志を持ち夢に向かうすばらしさについて考えたりする活動等を取り上げている。		

<p>生活習慣 (ゲーム・スマホ)</p>	<p>第3学年～ ゲーム機を扱い、ゲーム依存にならないために、どのようなことに気を付けるかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 夜遅くまでメールをしていたことで、ねぼうしてしまうことを通して、節度を守り節制を心掛けることの大切さを学ぶ活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 食事中の友達とのメールのやりとりを題材にして、節度・節制を心掛けることの大切さを学ぶ活動等を取り上げている。</p>
<p>情報化への対応</p>	<p>第1学年～ 掲示板を扱い、嘘をついたりいたづらをしたりするのは、なぜよくないのかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 電話を扱い、知らない相手から、学級の友達の電話番号を教えてほしいと言われたとき、どのように受け答えをするかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ インターネットを扱い自分の情報を守るために大切なことは、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 携帯電話を扱い、インターネットでのいじめを防ぐために大切なことは、どのようなことかを話し合う活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 電子掲示板を扱い、社会を支えている法やきまりを守ることの大切さとは、どのようなことかを話し合う活動等を取り上げている。</p>
<p>男女平等</p>	<p>男女の間で偏見を持たずに公正、公平に接することの大切さを学ぶ活動や差別のない社会をつくるために必要なことについて考えを深める活動等を取り上げている。</p>
<p>いじめ問題への対応</p>	<p>第1学年～ 友達ができたとき、どのようなことを思ったかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 友達が本当のことをごまかそうとしたら、どうするかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ みんなが仲良く、いじめのない楽しいクラスをつくるために、どのようなことをしようと思うかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 日々の生活の中で、自分でよく考えて行動していることは、どのようなことがあるのかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 知らない人に親切にしている人を見たとき、どのようなことを感じたかを話し合う活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分にとって、友達とは、どのような存在かを話し合う活動等を取り上げている。</p>

内容の構成・排列、分量等	教材	<p>第1学年 3 4 (読み物2 3、写真・絵9、漫画1、他1)</p> <p>第2学年 3 5 (読み物3 2、写真・絵2、他1)</p> <p>第3学年 3 5 (読み物3 4、他1)</p> <p>第4学年 3 5 (読み物3 4、他1)</p> <p>第5学年 3 5 (読み物3 4、他1)</p> <p>第6学年 3 5 (読み物3 4、他1)</p>
	教材数	<p>第1学年 6 (読み物・コラム5、他1)</p> <p>第2学年 5 (読み物・コラム4、他1)</p> <p>第3学年 1 (他1)</p> <p>第4学年 1 (他1)</p> <p>第5学年 1 (他1)</p> <p>第6学年 1 (他1)</p>
	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	各学年に、学習のねらいを明確にする「導入」を配置し、自分との関わりで道徳的価値について、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	各学年に、学校と家庭との連携を促すことを目的とした「家の人から一言」「先生から一言」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	地域行事や学校行事、季節や様々な日本の伝統行事などとも関連させた教材を用意し、季節感やタイミング等にも配慮し効果的な指導が展開できるようにしている。
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫	1年間の道徳の学習で一番に心に残ったことを記入する「1年間の道徳の学習を振り返ろう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	内容項目ごとに導入を配置し、主題への誘いを図っている。学習のねらいを明確に把握させることによって、問題解決的な学習を展開できるようにしている。
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	単元末に、教材の理解を深める発問、問題解決的・体験的な発問を配置している。
その他	その他の特色	

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名		
観 点	教科書名等  項 目	38・光村	道徳105	どうとく1 きみがいちばんひかるとき		
			道徳205	どうとく2 きみがいちばんひかるとき		
取 扱 内 容	地域への興味関心	第4学年～ 自分の生まれ育った地域に古くから伝わっていることで、未来へ残していきたいと思うことは何かを考える活動等を取り上げている。	道徳305	どうとく3 きみがいちばんひかるとき		
			道徳405	どうとく4 きみがいちばんひかるとき		
			道徳505	道徳5 きみがいちばんひかるとき		
			道徳605	道徳6 きみがいちばんひかるとき		
			命の連続性	第1学年～ 毎日当たり前にしていることは、どのようなことや自分が大きくなったと感じるのは、どのようなときかを考える活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の命が支えられていると感じるのは、どのようなときかやかけがえのない命とは、どのようなことだと思うかを考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 精一杯生きるということは、どのように生きることかや命がつながっているということは、どのようなことかを話し合う活動等を取り上げている。		
					自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自分や友達の上手なところを見付けたり、自分のよいところについて考えたりする活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の得意なことや、よいところを伸ばしていくことについて考えたり、自分を好きになることの大切さについて考えたりする活動等を取り上げている。 第3学年～ 個人の価値を尊重して能力を伸ばし、職業や将来について考えたり、自分の長所を見つけ、伸ばすためにどのような気持ちが大切かを考えたりする活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分のよいところを発見したり、見つめ直したりする活動等を取り上げている。 第5学年～ 個人の価値を尊重し、能力を伸ばすことについて考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 自分の価値について考える活動等を取り上げている。

<p>生活習慣 (ゲーム・スマホ)</p>	<p>第3学年～ インターネットを扱い、依存性のあるインターネットとの上手な関わり方について考える活動等を取り上げている。</p>
<p>情報化への対応</p>	<p>第4学年～ 電子メールを扱い、自分の考えや気持ちを相手が正しく受け取れるように伝えるには、どのような工夫をしたらよいかを考える活動等を取り上げている。  第5学年～ インターネットを扱い、情報を発信するときに気を付けなければならないことは何かを話し合う活動等を取り上げている。  第6学年～ インターネットを扱い、著作権や肖像権などが必要とされる理由を話し合う活動等を取り上げている。</p>
<p>男女平等</p>	<p>教科書全般にわたって、教材や挿絵に登場する人物や執筆者について、性別による偏りがないようにされている。また、人種、身体的特徴などについても多様性に意を用いるとともに、人権に配慮した記述がなされている。</p>
<p>いじめ問題への対応</p>	<p>第1学年～ 自分から友達に伝えた正しいと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動等を取り上げている。  第2学年～ みんなで楽しく過ごすためにできることは、どのようなことを考える活動等を取り上げている。  第3学年～ 友達がいてうれしいと思ったことは、どのようなときかを考える活動等を取り上げている。  第4学年～ 誰に対しても分け隔てをしないで接するために自分にできることは、どのようなことがあるかを考える活動等を取り上げている。  第5学年～ 友達とすれ違いが起きてしまったら、どのようにするとよいかを話し合う活動等を取り上げている。  第6学年～ 誰にでも公正で公平な態度でいるために、どのような気持ちが必要かを話し合う活動等を取り上げている。</p>

内容の構成・排列、分量等	教材	<p>中心的に扱う教材</p> <p>第1学年 34 (読み物22、写真・絵10、漫画2)</p> <p>第2学年 35 (読み物31、写真・絵1、漫画3)</p> <p>第3学年 35 (読み物32、写真・絵1、漫画2)</p> <p>第4学年 35 (読み物34、漫画1)</p> <p>第5学年 35 (読み物32、写真・絵2、漫画1)</p> <p>第6学年 35 (読み物34、漫画1)</p>
	数	<p>補助的に扱う教材</p> <p>第1学年 8 (読み物・コラム5、他3)</p> <p>第2学年 8 (読み物・コラム4、他4)</p> <p>第3学年 8 (読み物・コラム4、他4)</p> <p>第4学年 10 (読み物・コラム6、他4)</p> <p>第5学年 10 (読み物・コラム6、他4)</p> <p>第6学年 10 (読み物・コラム6、他4)</p>
		<p>議論を行い自分との関わりで考察できる工夫</p> <p>自分ごととして考えることができる発問を示す「考えよう」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	<p>長期休業中の自主的な学びや家庭での話し合いにつなげる「夏休みの前に」「冬休みの前に」等を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができようになっている。</p>
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	<p>学校内外における社会体験活動を促進し、家庭や地域との交流を描く教材を生かし、家庭や地域との連携がとりやすい教材を作成したり、自然体験活動の促進も同様に実際の自然とふれあう行動や行事などを絡めた教材が用意されている。</p>
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫	<p>「学習のまとめ」の区切りに道徳で学んだことを記録する「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p>
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	<p>第2学年以上の教材冒頭に、キャラクターによる児童への呼びかけの言葉が示されており、「自分ならどうするだろう、どう考えるだろう」という主体的な姿勢で学習に取り組むことができるように配慮されている。</p>
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	<p>教材末に学習のてびきを掲載している。また、自分に引き寄せて考えたり、問題を解決するために話し合ったりするなど、多面的・多角的に考えられる発問を掲載している。</p>
その他	その他の特色	

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	教科書名等  項 目	1 1 6 ・ 日 文	道徳 106、道徳 107 道徳 206、道徳 207 道徳 306、道徳 307 道徳 406、道徳 407 道徳 506、道徳 507 道徳 606、道徳 607	しょうがどうとくいきるちから1、どうとくノート 小学どうとく生きる力2、どうとくノート 小学どうとく生きる力3、どうとくノート 小学どうとく生きる力4、どうとくノート 小学道徳 生きる力 5、道徳ノート 小学道徳 生きる力 6、道徳ノート
取 扱 内 容	地域への興味関心	<p>第2学年～ 自分の生まれ育った地域の祭りには、どのような願いが込められているかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の生まれ育った町のよさを大切にするためにできることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 地域の人たちは、ふるさとの誇りをなぜ大切に守り続けているのかを考える活動を取り上げている。</p>		
	命の連続性	<p>第1学年～ 今までに生まれたての命と出会ったことは、どのようなことがあるかや生き物に命があると感じたことは、どのようなことがあるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分が大きくなったと思うのは、どのようなときかや生きているからできると思うことは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 先祖から受け継いできた生命を大切にすることはどのようなことかや命あるものをつなげていくには、どのような思いをもつことが大切かを考える活動を取り上げている。</p>		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	<p>第1学年～ 自分のいいところを見つけたり、仕事をがんばる心をもつことの大切さに気付いたりする活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 自分のいいところを見付けたり、目標に向かって頑張る心やしっかりとやりぬく心の大切さに気付いたりする活動等を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 自分のよさや友達のよさを見付けたり、最後まで諦めずに努力する気持ちや目標に向かって頑張ることの大切さについて気付いたりする活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分の長所を見付け伸ばしていくことの大切さについて考えたり、目標や希望をもってやり通すことの大切さについて考えたりする活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分のよさを伸ばしていくことや困難に負けず物事をやりぬく気持ちの大切さに気付く活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 自分の長所や短所を振り返り、よいところを伸ばすことやくじけずに努力してやりぬくことの大切さに気付く活動等を取り上げている。</p>		

<p>生活習慣 (ゲーム・スマホ)</p>	<p>第3学年～ コンピューターゲームを扱い、夜遅くまでゲームをしていて、次の日学校で具合が悪くなって早退してしまうという内容を取り上げ、よく考えて行動することの大切さについて掲載している。</p> <p>第6学年～ 携帯電話について扱い、携帯電話で友達とメッセージのやり取りを深夜まで続け、体調を崩してしまうという内容を取り上げ、生活リズムの大切さについて掲載している。</p>
<p>情報化への対応</p>	<p>第1学年～ 嘘をつくことを扱い、何度も嘘をついていると、どのようになってしまうかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 電話を扱い、どうして相手によって話し方を変えるのかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ インターネットを扱い、約束を守るにはどのような考えが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ メールを扱い、自分たちの学校や学級のよさを紹介するとしたら、どのようなことがあげられるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 携帯電話を扱い、友達との関係で、大切にしていることはどのようなことかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 携帯電話を扱い、毎日同じリズムで生活するためには、どのようなことに気を付ければよいかを考える活動を取り上げている。</p>
<p>男女平等</p>	<p>「家族のために」を扱い、両親共働きのため父も家事を手伝い、自分も家族の一員として役立てることは何かを考える活動等を取り上げている。</p>
<p>いじめ問題への対応</p>	<p>第1学年～ 誰とでも仲よくすることが大切だと思ったことは、どのようなことがあるかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 一緒に遊べない友達がいたとき、どのようにしたらよいかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第3学年～ どの人でも大切にするために気を付けたいことは、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ いじめや仲間はずしをせず、相手と仲よくするために、どのような気持ちや考え方を大切にしようと思うかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 友達との関係で、どのようなことを大切にしているかを話し合う活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 身近にある不公平や差別に対して、どのように立ち向かっていきたいかを話し合う活動等を取り上げている。</p>

内容の構成・排列、分量等	教材	<p>第1学年 37（読み物28、写真1、絵8）</p> <p>第2学年 38（読み物36、漫画2）</p> <p>第3学年 38（読み物37、絵1）</p> <p>第4学年 38（読み物38）</p> <p>第5学年 39（読み物38、漫画1）</p> <p>第6学年 39（読み物39）</p>
	材数	<p>第1学年 7（写真・絵5、その他2）</p> <p>第2学年 6（読み物・コラム3、写真・絵1、その他2）</p> <p>第3学年 7（読み物・コラム2、写真・絵3、その他2）</p> <p>第4学年 7（読み物・コラム4、写真・絵1、その他2）</p> <p>第5学年 8（読み物・コラム5、写真・絵1、その他2）</p> <p>第6学年 8（読み物・コラム6、その他2）</p>
	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	<p>別冊に、自分や友達の考えを記入する欄やペアトーク、グループトークの学習形態を示唆する「話し合ってみよう」等を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるように工夫されている。</p> <p>問題をつかむ活動や考える活動を促す発問などを示した「学習の手引き」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	<p>巻頭に「道徳のとびら」「道徳の学び方」のページと、各学年の別冊「道徳ノート」に、家庭や地域社会との連携による指導への配慮として「保護者記入欄」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p>
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	<p>自分の町の自慢できるものを大切にする活動、地域のお祭りに参加したことを思い出す活動、ふるさとの誇りを地域の人たちが守り続けていることを考える活動等を取り上げるなど、児童にとって身近に感じられる、地域の特色を生かした地域教材を活用できるように配慮している。</p>
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫	<p>別冊「道徳ノート」に教材ごとの発問について自分の考えを書く欄と、今日の学習の振り返りを3段階で自己評価する欄が設定されている。また、別冊の最後には、心に残った教材とその理由を記入する「道徳の学習で学んだことを書きましよう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p>
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	<p>児童が取り組みやすく、また教師が指導や評価しやすくなるように、主題名や導入発問例などを適切に配置している。</p>
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	<p>各教材末尾に教材のねらいに迫る発問と、学習を通して考えたり心に刻んだりするための発問を掲載している。また、別冊の「道徳ノート」にはすべての教材に対応したページがあり、それぞれの教材に適した発問を掲載している。</p>
その他	その他の特色	

調査研究結果

種目	道徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
観点	教科書名等 項目	208 光文	道徳108	しょうがくどうとく ゆたかなこころ 1ねん
			道徳208	小学どうとく ゆたかなこころ 2年
			道徳308	小学どうとく ゆたかな心 3年
			道徳408	小学どうとく ゆたかな心 4年
			道徳508	小学道徳 ゆたかな心 5年
			道徳608	小学道徳 ゆたかな心 6年
取扱内容	地域への興味関心	第1学年～ 自分の生まれ育った町の好きなどころは、どのようなところかを考える活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の生まれ育った地域の人たちの心がこもった活動は、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分の生まれ育った地域に伝わっている慣習や行事は何かを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分の生まれ育った町にある大切にしていきたいものは何かを考える活動等を取り上げている。		
	命の連続性	第3学年～ 命のつながりについて、どのようなことを考えたかや自分の命は、何に支えられていると思うかを考える活動等を取り上げている。		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自分の得意なことに気付いたり、継続して努力する大切さや、ひたむきに働いて感じられる気持ちを考えたりする活動等を取り上げている。 第2学年～ 得意分野を生かし、名人になる上で必要なことを考えたり、得意なことやよいところを見つけるヒントを考えたりする活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分の特徴をさらに伸ばしていくには何が必要か考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分らしさは何か、どのように伸ばしていくとよいのか考えたり、夢の実現には何が大切かを考えたりする活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の長所はどこなのかを考えるたり、自分の特徴をさらに伸ばしていくには何が必要か考えたりする活動等を取り上げている。 第6学年～ 短所を改め長所を伸ばしていくにはどうしたらよいか考えたり、夢を持ち続け挑戦することの大切さを考えたりする活動等を取り上げている。		
	生活習慣 (ゲーム・スマホ)	第1学年～ スマートフォンやゲーム機を扱い、ルールにはどのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ パソコンやスマートフォンを扱い、どのようなマナーが大切かを考える活動を取り上げている。 第5学年～ スマートフォン等を扱い、使い方が原因で問題が起これないようにするためには、どのようなことに気を付けるとよいかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ スマートフォン等を扱い、上手に使っていくためには、どうしたらよいかを考える活動を取り上げている。 第6学年～ スマートフォンを扱い、生活習慣を崩さないためにはどのように付き合ったらよいか考える活動等を取り上げている。コラムで携帯電話やスマートフォンの使用時間を扱い、どのように使用したらよいか、考える活動等を取り上げている。		

情報化への対応		<p>第3学年～ 学級内での噂話を扱い、人の話やニュースを聞いたとき、どのように判断したらよいか考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 携帯型ゲームを扱い、よい友達関係をつくるためには、どのようなことが大切なのかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>各学年 ～ 情報モラルを扱ったコラムを掲載している。</p>				
男女平等		<p>「男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる」ために、コラム「みんなでやってみよう！」で、コミュニケーション力を高め、よりよい人間関係の構築を図り、さまざまなグループワークを提示している。また、イラストや写真などにおいても、男女の平等などに留意している。</p>				
いじめ問題への対応		<p>第1学年～ いけないことをしている人を見たとき、どのようなことを思ったかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 一人一人を大切にすることが大事なのは、どのようなときかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 友達になるときに大切にしていることは、どのようなことかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 強い心で行動できたことや、そのときの気持ちは何かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の短所を改め、長所を伸ばしていくためには、どのようにするとよいかを話し合う活動等を取り上げている</p> <p>第6学年～ 仲間外れのないクラスにするためには、どのようなことを心がけたり実行したりすればよいかを考える活動を取り上げている。</p>				
内容の構成・排列、分量等	教材数	<table border="1"> <tr> <td>中心的に扱う教材</td> <td> <p>第1学年 40（読み物28、漫画12）</p> <p>第2学年 40（読み物27、写真1、漫画12）</p> <p>第3学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第4学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第5学年 40（読み物40）</p> <p>第6学年 40（読み物39、写真1）</p> </td> </tr> <tr> <td>補助的に扱う教材</td> <td> <p>第1学年 9（写真2、漫画1、その他6）</p> <p>第2学年 6（写真1、漫画1、その他4）</p> <p>第3学年 7（写真1、漫画1、その他5）</p> <p>第4学年 8（写真1、漫画2、その他5）</p> <p>第5学年 9（写真1、漫画1、その他7）</p> <p>第6学年 9（写真2、漫画2、その他5）</p> </td> </tr> </table>	中心的に扱う教材	<p>第1学年 40（読み物28、漫画12）</p> <p>第2学年 40（読み物27、写真1、漫画12）</p> <p>第3学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第4学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第5学年 40（読み物40）</p> <p>第6学年 40（読み物39、写真1）</p>	補助的に扱う教材	<p>第1学年 9（写真2、漫画1、その他6）</p> <p>第2学年 6（写真1、漫画1、その他4）</p> <p>第3学年 7（写真1、漫画1、その他5）</p> <p>第4学年 8（写真1、漫画2、その他5）</p> <p>第5学年 9（写真1、漫画1、その他7）</p> <p>第6学年 9（写真2、漫画2、その他5）</p>
	中心的に扱う教材	<p>第1学年 40（読み物28、漫画12）</p> <p>第2学年 40（読み物27、写真1、漫画12）</p> <p>第3学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第4学年 40（読み物39、漫画1）</p> <p>第5学年 40（読み物40）</p> <p>第6学年 40（読み物39、写真1）</p>				
補助的に扱う教材	<p>第1学年 9（写真2、漫画1、その他6）</p> <p>第2学年 6（写真1、漫画1、その他4）</p> <p>第3学年 7（写真1、漫画1、その他5）</p> <p>第4学年 8（写真1、漫画2、その他5）</p> <p>第5学年 9（写真1、漫画1、その他7）</p> <p>第6学年 9（写真2、漫画2、その他5）</p>					
議論を行い自分との関わりで考察できる工夫		<p>オリエンテーションページにおいて、話合いの重要性や目的、道徳のノート例を提示し、書いてまとめることによって理解を深めたり整理したりできることを示している。また、各教材においても、児童の経験や生活の中から「問い」がもてるように、さまざまな設問（導入）を工夫している。</p>				
家庭との架け橋となる工夫		<p>家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭や地域の人たちとの関わりをもたせた活動を提示した「ひろげる」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p>				
地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実		<p>「公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う」ため、家庭や地域の人たちとの関わりのある活動を示し、学習したことが児童の日常に生活へつながるように配慮されている。また、学校内外における社会体験活動を促進し、家庭や地域との交流を描く教材が配置されている。</p>				
自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫		<p>授業後の心の動きや学びを継続して記入する「学びの足あと」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p>				
教材ごとのねらいやテーマの掲載状況		<p>内容項目を焦点化し、分かりやすく伝えるため、テーマが掲載されている。</p>				

	教材ごとの展開における発問の掲載状況	道徳的価値を把握・追究するために、教材について深めるための発問を掲載している。また、内面的自覚を促すために、教材から離れ広げるための発問を掲載している。
その他	その他の特色	

調査研究結果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	教科書名等  項 目	224 学研	道徳109	みんなのどうとく1ねん
			道徳209	みんなのどうとく2年
			道徳309	みんなのどうとく3年
			道徳409	みんなの道徳4年
			道徳509	みんなの道徳5年
			道徳609	みんなの道徳6年
取 扱 内 容	地域への興味関心	第1学年～ 昔からある楽しいことや素敵なことは、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。 第2学年～ 自分の住んでいる地域で好きなところは、どのようなところかを考える活動を取り上げている。 第3学年～ 自分が生まれ育った地域の祭りや行事には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。 第4学年～ 日本に昔から伝わるもののよさは、どのようなところかを考える活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分たちが受け継ぐ日本人の心には、どのようなものがあるかを話し合う活動等を取り上げている。 第6学年～ 日本で、古くから日本で大切にされているものには、どのようなものがあるかを話し合う活動等を取り上げている。		
	命の連続性	第3学年～ 家族との別れは、どうして悲しみが深いのかや自分の命は、どのような人たちに支えられていると思うかを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 命がつながっていることについて、どのようなことを思うかや命とは、どのようなものだと思うかを考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 病気やけがと闘っている人から、どのようなことを感じるかや命が受け継がれていくことについて、どのようなことを感じるかを考える活動を取り上げている。		
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自分のよいところを扱い、友達のよいところにも目を向けたり、自分が頑張っていることや、これからやりたいことについて考えたりする活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の得意なことや好きなところに気付いたり、自分がこれから頑張りたいことについて考えたりする活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分のよいところは、どんなところか家の人に聞いたり、自分の心がくじけそうになったとき、どのようにすればよいかを考えたりする活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分や友達のよいところや決めた目標に向かって粘り強くやり抜くことについて話し合う活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の長所を考え、どのように伸ばしていくか友達と交流したり、特別な努力を続けるために何が必要かを考えたりする活動等を取り上げている。 第6学年～ 「自分らしさ」とは何かや高い目標を立て困難なことを乗り越えるためには何が必要かを考えたり、自分の信じていることを続けてきて良かったと思うことはないか振り返ったりする活動等を取り上げている。		
	生活習慣 (ゲーム・スマホ)	第3学年～ ゲーム機を扱い、自分のことは自分でする生活を送るためには何に気を付けるかを考える活動等を取り上げている。		

	情報化への対応	<p>第1学年～ 掲示板を扱い、いたずらをしたことがよくないのは、どうしてかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まると、どのようになるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第3学年～ パソコンを扱い、約束を守るために必要なことは、どのようなことを考える活動を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 個人情報を使い、情報が広く知られてしまうと、どのようなことが起きるかを考える活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ インターネットを使い、情報の発信者として、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。</p> <p>第6学年～ インターネットを使い、気を付けなくてはならないことは何かを考える活動を取り上げている。</p>
	男女平等	<p>正義、男女の平等、自他の敬愛を重んずる態度を養うために、好き嫌いにとらわれずに接することのよさを、身近な場面から実感する活動等を取り上げている。</p>
	いじめ問題への対応	<p>第1学年～ よいことをすると、どのような気持ちになるかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第2学年～ みんなで使う場所を使うとき、どのようなことを大切にしているかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第3学年～ 周りの人と友達になるためには、どのようなことが大切かを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第4学年～ 自分にとって、本当の友達とは、どのような友達だと思うかを考える活動等を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 友達を思いやることについて、どのようなことが大切だと思うかを話し合う活動等を取り上げている。</p> <p>第6学年～ 心遣いや思いやりを、どのような形で伝えられるかを話し合う活動等を取り上げている。</p>
内容の構成・排列、分量等	教材数	<p>中心的に扱う教材</p> <p>第1学年 3 4 (読み物3 1 写真・絵3)</p> <p>第2学年 3 5 (読み物3 4 漫画1 他1)</p> <p>第3学年 3 5 (読み物3 3 漫画2)</p> <p>第4学年 3 5 (読み物3 4 写真1)</p> <p>第5学年 3 5 (読み物3 4 漫画1)</p> <p>第6学年 3 5 (読み物3 3 写真・絵1 漫画1 他1)</p>
		<p>補助的に扱う教材</p> <p>第1学年 3 (他3)</p> <p>第2学年 4 (他4)</p> <p>第3学年 4 (他4)</p> <p>第4学年 4 (他4)</p> <p>第5学年 4 (他4)</p> <p>第6学年 4 (他4)</p>
	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	<p>言語活動については、各学年に、話し合いや記述、発表などの課題を示す「学び方のページ」や児童が考えたことを記述する「鉛筆マーク」を配置し、児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などをはぐくむことができるよう工夫されている。</p> <p>問題解決的な学習については、各学年に、問題解決的な学習の筋道を紹介する「学び方のページ(深めよう)」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上	家庭との架け橋となる工夫	<p>家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、家庭生活や地域社会に関わりのある教材を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p>

<p>地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実</p>	<p>自分にできることから始めることを通して、社会に参画する姿に触れることや、家庭、学校、地域などで、支えてくれる人たちに感謝の気持ちを伝える活動などを通して、地域とのつながりを感じ取れるよう工夫されている。</p>
<p>自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫</p>	<p>心に残ったことなどを記入する「心の宝物」を巻末に配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。また、巻中にも、いくつかの話を学習した後に、振り返りを記入する欄が設けられている。</p>
<p>教材ごとのねらいやテーマの掲載状況</p>	<p>児童が自ら主体的に課題を発見し、解決する資質や能力を培うために、あえて主題名を記載していない。</p>
<p>教材ごとの展開における発問の掲載状況</p>	<p>教材を通して、何について考えるのかを掲載している。また、補助教材にもどのようにすればよいかを考え、話し合うてびきとなる発問を掲載している。</p>
<p>その他</p>	<p>その他の特色</p>

調 査 研 究 結 果

種目	道 徳	発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名
観 点	教科書名等  項 目	232 廣あかつき	道徳 110、道徳 111	みんなでかんがえ、はなしあうしょうがくせいのだうとく1、だうとくノート1
			道徳 210、道徳 211	みんなで考え、話し合う小学生のだうとく2、だうとくノート2
取 扱 内 容	地域への興味関心	第1学年～ 自分の生まれ育った町の好きな場所はどこで、なぜ好きなのかを考える活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分の生まれ育った町には、どのような祭りがあるかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ 自分の生まれ育った郷土で大切に受け継がれてきたものは何かを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ 自分の生まれ育った郷土や日本の自慢できるすてきなところは何かを考える活動等を取り上げている。	道徳 310、道徳 311	みんなで考え、話し合う小学生のだうとく3、だうとくノート3
	命の連続性	第1学年～ どのようなときに生きていると感じるかや動物の赤ちゃんに、どのようなことを言ってあげたいかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ 家の人たちは、どのような思いで命を守ってきてくれたのかや命がつながっていくということは、どのようなことを考える活動等を取り上げている。 第6学年～ 命の価値や重さについて、どのようなことを感じるかや命のつながりについて、どのようなことを思うかを話し合う活動等を取り上げている。	道徳 410、道徳 411	みんなで考え、話し合う小学生のだうとく4、だうとくノート4
	自己肯定感・自己有用感の醸成	第1学年～ 自他のよさを見出すことを通して自己肯定感を高め、自己の価値を尊重できる活動等を取り上げている。 第2学年～ 自分のよさを見つめ自己の価値を認めて自己肯定感を高め、自主自立の精神を養う活動等を取り上げている。 第3学年～ 人それぞれのよい面をとらえることを通して、個人の価値を尊重する心を育み、自己肯定感を高め、自他を敬愛する思いを養う活動等を取り上げている。 第4学年～ 自己肯定感を育み、自他の価値を尊重する心を養う活動等を取り上げている。 第5学年～ 自分の特徴をよさとして生かそうとする主人公の変容を捉え、個人を尊重する気持ちをもって、その能力を伸ばしていこうとする意欲を高める活動等を取り上げている。 第6学年～ 自己の特徴を見つめ、そのよさを大切にしていこうとすることについて考えを深め、自己を尊重し、能力を伸ばすことを促す活動等を取り上げている。	道徳 510、道徳 511	みんなで考え、話し合う小学生の道徳5、道徳ノート5
道徳 610、道徳 611	みんなで考え、話し合う小学生の道徳6、道徳ノート6			

<p>生活習慣 (ゲーム・スマホ)</p>	<p>第4学年～ 情報モラルに関連した題材を通し、節度ある生活の大切さに気付く活動等を取り上げている。 第6学年～ 情報モラルに関わる題材を通して、節度ある規則正しい生活について考える活動等を取り上げている。</p>
<p>情報化への対応</p>	<p>第2学年～ 作成したニュースの記事を扱い、間違ったことが広まると、どのようになるかを考える活動等を取り上げている。 第3学年～ インターネットを扱い、正しいと思うことを自信をもって行うためには、どのような心が必要かを考える活動等を取り上げている。 第4学年～ インターネットを扱い、どのようなことに気を付けなければならないかを考える活動等を取り上げている。 第5学年～ インターネットを扱い、情報を得たり、発信したりするときに心がけなければならないことを話し合う活動等を取り上げている。</p>
<p>男女平等</p>	<p>※ 男女平等に関わる記載はない。しかし、平等を重んじ、公共の精神に基づいた生き方について考えを深める活動等を取り上げている。</p>
<p>いじめ問題への対応</p>	<p>第1学年～ いじめの原因ともなる「好き嫌い」について正義を重んじる態度を養う活動等を取り上げている。 第2学年～ 正義を重んじることと関わる公正・公平の内容項目で、問題解決的な学習を通して、公平さについて道徳的思考を促す活動等を取り上げている。 第5学年～ いじめの実態を例に、正義と責任、自他の敬愛の念、協力の重視などの大切な事柄が欠如していることに気づかせる活動等を取り上げている。 第6学年～ いじめがもたらす心の痛みを感じ取り、その根絶のために正義と責任やよりよい社会の発展に寄与する大切さについて考える活動等を取り上げている。</p>

内容の構成・排列、分量等	教材	<p>中心的に扱う教材</p> <p>第1学年 34 (読み物25、写真・絵9)</p> <p>第2学年 35 (読み物30、写真・絵5)</p> <p>第3学年 35 (読み物33、写真・絵2)</p> <p>第4学年 35 (読み物32、写真・絵2、漫画1)</p> <p>第5学年 35 (読み物33、写真・絵2)</p> <p>第6学年 35 (読み物34、漫画1)</p>
	材数	<p>補助的に扱う教材</p> <p>第1学年 1 (写真・絵1)</p> <p>第2学年 1 (写真・絵1)</p> <p>第3学年 3 (読み物・コラム3)</p> <p>第4学年 4 (読み物・コラム4)</p> <p>第5学年 7 (読み物・コラム7)</p> <p>第6学年 9 (読み物・コラム9)</p>
	議論を行い自分との関わりで考察できる工夫	<p>第3学年以上に、児童が学習の見通しをもって問題追及への意欲を高める「学習の道筋」を配置し、自分との関わりで道徳的価値を捉え、自分なりに発展させていくことへの思いや課題が培われるように工夫されている。</p>
使用上の配慮等	家庭との架け橋となる工夫	<p>家の人に見てもらったことを記録するチェック欄を設けた「心のしおり」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。</p>
	地域の人々との連携や地域の行事との関連を図った学習活動の充実	<p>家庭や地位を自分との関わりにおいて考えることができるよう、家族との関わりや家庭での出来事を描いた教材や、地域の人との交流や地域における行事などを題材とした教材を掲載している。</p>
	自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりする工夫	<p>別冊に、心に残った教材やその理由を記入する「心に残っている授業の記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもつたりすることができるようになっている。</p>
	教材ごとのねらいやテーマの掲載状況	<p>単元冒頭に、題材へのいざないや道徳的価値への方向付けを促す文が記載されている。(学習への動機付け) 単元末の考えよう話し合おう「学習の道筋」の中に、学習のめあてが示されている。</p>
	教材ごとの展開における発問の掲載状況	<p>単元末の考えよう話し合おう「学習の道筋」の中に、教材を考えていくための道筋をわかりやすく示すため、問いを掲載している。また、別冊ノートには、各内容項目における道徳的価値の自覚を深める活動や問いを掲載している。</p>
その他	その他の特色	